

長岡市地域おこし協力隊 募集要項（別紙）

作成日 令和8年2月20日

活動団体	山古志闘牛会
募集人数	1名
活動地区・地域	山古志地域ほか
活動地域はこんなところ	<p>2004年の中越地震で山古志村は全村避難し、多くの皆様からご支援をいただきました。2005年4月に長岡市に合併し、長岡市山古志地域となりました。</p> <p>長岡駅から30分弱、中心部に近いところにありながら、3メートルの豪雪地域であり、中山間地域というよりも山間地に一気に入りその景観の変化に魅了されます。</p> <p>1000年の歴史を持つ「牛の角突き」が生まれた(引き分けの文化も生まれました)、錦鯉の発祥の地でもあります。棚田、棚池の風景は写真家にも愛されています。</p> <p>しかしながら、人口減少、少子高齢化、過疎化が進んでいるのも現実です。この地域で生活すること、幸せ感をもって生活できる地域であることを、いかに発信していくか頑張っている地域です。</p>
団体概要	<p>山古志闘牛会は「国指定重要無形民俗文化財である牛の角突き」の発信と牛の管理、角突きの開催を行っている団体です。</p> <p>中越地震後、帰村し伝統文化である「牛の角突き」の大切さ、この文化を次の世代へ繋いでいくことこそ、我々に課せられた責任だと感じ、平成22年より山古志闘牛会が牛の角突きにかかわる物事を全て担ってきています。</p> <p>平成29年より角突き女子部もでき活動を活気づけています。伝統文化を次の世代へ繋ぎ、地域への経済効果、活性化を目指す団体です。</p>
受付期間	随時 *採用者が決定次第、締め切らせていただきます。
具体的な活動内容	<p>■ 活動の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 伝統文化「牛の角突き」の伝承 ・ 山古志地域の活性化と生きがいづくり <p>■ 主な活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 牛の角突き情報発信（市内外、県外） ・ 闘牛会事務処理 ・ 牛のオーナー、スポンサーの開拓、お客様の把握（リピーター含む） ・ 近隣観光地との連携（蓬平温泉、撰田屋地区、栃尾、川口） ・ 闘牛グッズの開発、闘牛以外のイベント考案 ・ 闘牛場の整備 ・ 闘牛会会員、オーナー、勢子との意思疎通・交流 ・ 牛の管理、牛舎、施設の管理、自給飼料の生産
求める人物像	<ul style="list-style-type: none"> ・ さまざまなアイデア、発想で情報発信できる人 ・ 牛に触れられる人 ・ 山の生活を楽しめる人
サポート体制	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山古志闘牛会（責任者 闘牛会副会長 青木充 住居と同じ集落）

居住する住所	長岡市山古志南平乙988番地25
居住する家屋の紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・山古志地域伝統の「中門造り」冬は吹き抜けから光を取り込み、夏は風通しの良い住宅 ・自然落下式屋根のため雪下ろしが不要
勤務地	・山古志闘牛会 947-0202 長岡市山古志南平乙 1627-5
集落の共同作業、行事等	・集落のお祭りや美化活動（道普請等）へできる限り参加
アピールポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・居住地、家からの眺めは絶景 ・角突き開催時は、様々な地域から関係者が集まり準備。人との交流が楽しい。

活動の様子（写真）

闘牛大会（牛の角突き）



牛舎の外での闘牛達



住居1階（檜木公営住宅）



やまあかり



※闘牛場付近で開催されるイベントです。